

平成25年度 首都高速道路事業評価監視委員会 議事要旨

日 時： 平成25年12月3日(火) 15:30～16:45

場 所： 首都高速道路株式会社 本社 10 階会議室

出 席： 委員長 森地 茂（政策研究大学院大学 特別教授）

委員 石田 東生（筑波大学大学院 教授）

永田 一彦（(一社)日本自動車連盟 交通環境部長）

棕田 哲史（(一社)日本経済団体連合会 常務理事）

山内 弘隆（一橋大学大学院商学研究科 教授）

（田中 里沙 委員（(株)宣伝会議 取締役編集室長）は所用のため欠席※）

※ 別途説明により意見を聴取済み

対 象： 首都高速晴海線の再評価
高速横浜環状北線の再評価

議 事：

1. 再評価について：再評価の制度について事務局より説明。
2. 審 議：対応方針については原案通り「事業継続」了承。

（主な意見）

1. 首都高速晴海線

- ・ 首都高速晴海線は、今後の大規模修繕・更新の際にリダンダンシー確保等のネットワーク効果を発揮する重要な路線であるため、その重要性を積極的に謳ってよいと考える。
- ・ 遮音壁の設置等、環境保全の対策実施の際には、視認性確保等の安全性への配慮も必要である。
- ・ 新たな住民層が急速に増加する地域であるため、今後も関係者や地元の声を聞き、対応しながら事業を推進してもらいたい。

2. 高速横浜環状北線

- ・ 高速横浜環状北線の重要性を鑑み、早期整備を期待する。
- ・ 高速横浜環状北線についても、首都高速晴海線と同様に今後の大規模修繕・更新の際にリダンダンシー確保等のネットワーク効果を発揮する重要な路線であるため、その重要性を積極的に謳ってよいと考える。

以 上